

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 慢性炎症に伴う臓器線維化の分子・細胞基盤
2. 研究代表者： 松島 綱治（東京大学大学院医学系研究科 教授）

3. 中間評価結果

本研究課題は、臓器線維化の中心となる筋線維芽細胞の細胞系譜及びその分化機構、動態制御機構を明らかにすることを目指し非常に精力的に研究を行っていると共に、線維化機構を明らかにするために種々のオミックスを行っている。研究代表者は国内外の炎症研究における中心的研究者の一人であり、これまでの研究成果をもとに組織の線維化の分子機構という新しい研究領域を拓きつつある他、炎症分野における産学官とのネットワーク形成、国内外の研究者との連携にも熱心であると共に、マクロファージ研究について啓蒙的な試みを数多く行っている。

これまでのところ、研究は期待通りに進捗しており、さらなる進展が期待されるものの、課題の解明のために解析に必要な細胞ツール、動物モデルの開発がやや遅れている。今後は、これまでのアプローチに加え、システムズバイオロジーを取り込むなどしてオミックスで得られたデータを有効活用すると共に、研究チーム内での連携を強め、組織線維化の分子基盤解明に向けてインパクトの高いデータを生み出していくことが期待される。